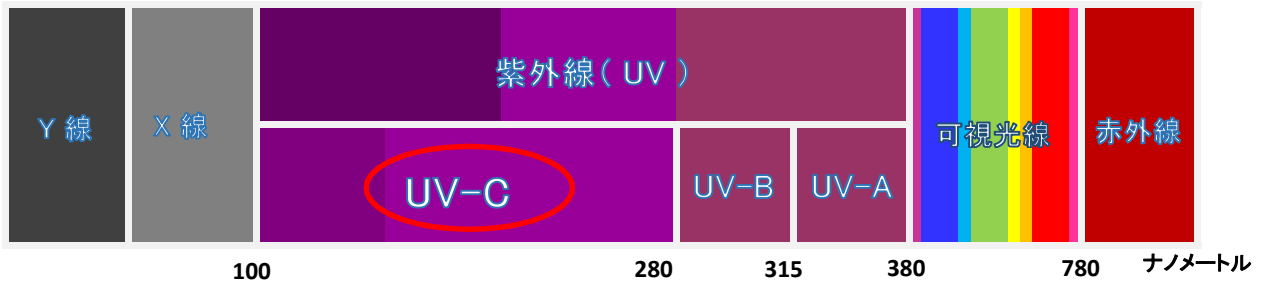
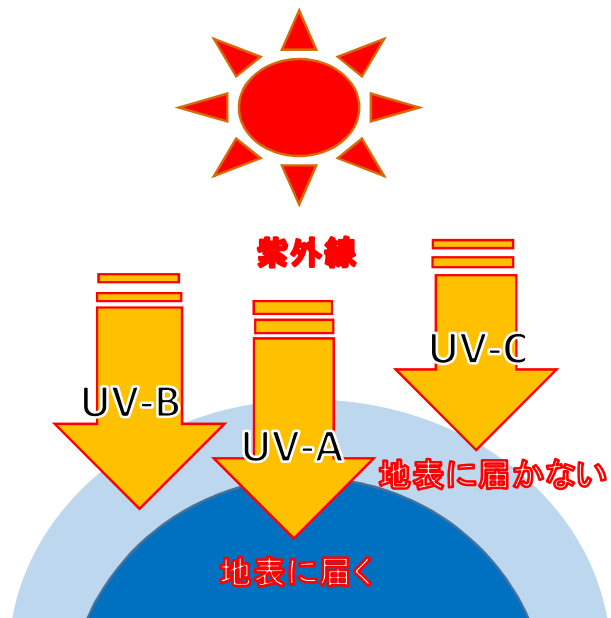
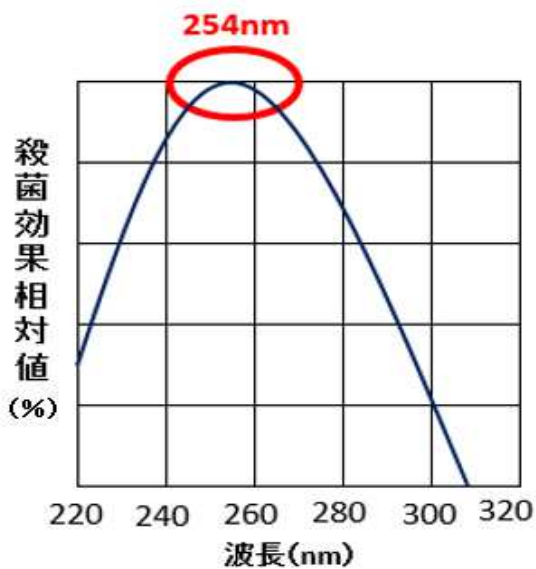


【 太陽が放射する電磁波の波長範囲とその区分 】



- ・UV-A(波長315nm～380nm)
皮膚の真皮層に作用し、蛋白質を変性します。
細胞の物質交代の進行を促進し、細胞の機能を活性化させます。
- ・UV-B(波長280nm～315nm)
表皮層に作用し、色素細胞がメラニンを生成、防御反応します。
皮膚にビタミンDの生成を促進します。

- ・**UV-C(波長200nm～280nm)**
オゾン層で守られているため、今のところ地表には到達しません。
強い殺菌作用があり、生体に対する破壊性が最も強いです。



一般的に殺菌作用は波長253.7nm付近が最も強く、
その殺菌力は直射日光にも
含まれている波長350nmの紫外放射の約1,600倍にも達します。